

様式第12号 (第12条関係)

特別地域内工作物の新(改・増)築許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における工作物の新築(改築, 増築)の許可を受けたいので, 岡山県立自然公園条例(昭和48年岡山県条例第34号)第19条第3項の規定により, 次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
工 作 物 の 種 類			
施 行 方 法	敷 地 面 積		
	規 模		
	構 造		
	主 要 材 料		
	外部の仕上げ 及び色彩		
	関連行為の 概 要		
施 行 後 の 周 辺 の 取 扱 い			
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第12号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 立面図, 断面図, 構造図及び意匠配色図 (立面図に彩色したもので可)
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお, 不要の文字は抹消すること。
- (2) 「目的」欄には, 当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- (3) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番 (地先) 等を記入すること。
- (4) 「地目」欄には, 申請に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (5) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には, 支障木の伐採, 支障となる動植物の除去, 敷地造成, 残土処理, 工事用仮工作物の設置等, 申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「施行後の周辺の取扱い」欄には, 跡地の整理, 修景のための植栽等, 風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「備考」欄には次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては, その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第13号 (第12条関係)

特別地域内木竹の伐採許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者

住 所			
氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における木竹の伐採の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
林 況	林種及び樹種		
	林 齢		
	森 林 面 積		
	総 蓄 積 (a)		
施 行 方 法	伐 採 種 別		
	伐 採 樹 種		
	伐 採 面 積		
	平 均 樹 齢		
	平均胸高直径		
	伐採材積 (b)		
	伐 採 材 積 歩 合 (b / a)	%	
	関 連 行 為 の 概 要		
伐 採 跡 地 の 取 扱 い			
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第13号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、混交林の別及び天然林、人工林の別並びに主な樹種を括弧書で記入すること。
- (5) 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐、間伐等の別を記入すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「伐採跡地の取扱い」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等
- (9) 森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」の代わりに「行為地及びその付近の状況」を記入すること。また、「施行方法」については「伐採樹種」、「伐採面積」、「関連行為の概要」、「伐採跡地の取扱い」を記入することで足りるものとする。

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第14号（第12条関係）

特別地域内木竹の損傷許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における木竹の損傷の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的				
行 為 地			地目	
行 為 地 及 び その付近の状況				
損 傷 物 の 種 類				
施 行 方 法	損傷物の数量			
	損 傷 方 法			
	関 連 行 為 の 概 要			
予 定 日	着 手	許可の日から 日以内		
	完 了	年 月 日		
備 考				

(備考) (様式第14号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「損傷方法」欄には、使用器具の名称、損傷部分の別等を記入すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名及び住所

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第15号 (第12条関係)

特別地域内鉱物の掘採 (土石の採取) 許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における鉱物の掘採 (土石の採取) の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
鉱物 (土石) の 種 類			
施 行 方 法	掘採 (採取) 方 法		
	掘採 (採取) 量		
	掘採 (採取) 設 備		
	土地の形状を 変更する面積		
	掘採 (採取) 後 の土地の形状		
	関 連 行 為 の 概 要		
	掘採 (採取) 跡地の取扱い		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第15号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「掘採(採取)方法」欄には、露天掘、坑道掘(横坑、たて坑、斜坑)等の別を記入すること。
- (6) 「掘採(採取)量」欄には、容積(立方メートル)及び重量(トン)により掘採(採取)量を記入すること。
- (7) 「掘採(採取)後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採(採取)後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (9) 「掘採(採取)跡地の取扱い」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (10) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
 - ウ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - エ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第16号 (第12条関係)

特別地域内水位 (水量) に増減を及ぼす行為許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における水位 (水量) に増減を及ぼす行為の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その 付 近 の 状 況			
施 行 方 法	水位 (水量) の 増減の及ぶ範囲		
	水位 (水量) の 増減の原因とな る行為・設備等		
	水位 (水量) の 増 減 の 内 容		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第16号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等、周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位(水量)(一定の期間ごとに水位(水量)が異なる場合には、その期間別の水位(水量))を記入すること。また、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「水位(水量)の増減の内容」欄には、申請行為による水位(最高水位、最低水位等)又は水量(取水量、放流量等)の変化を記入すること。また、一定の期間ごとに水位(水量)の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第17号（第12条関係）

特別地域内汚水（廃水）排出許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	() —		

県立自然公園の特別地域内における汚水（廃水）の排出の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
汚 水 等 の 種 類 及 び 原 因			
施 行 方 法	汚水等の処理 施設の種類、 規模及び能力		
	汚水等の水質		
	排出の時期 及 び 量		
	指定水域等 への排出方法		
予 定 日	着 手	許可の日から 日以内	
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第17号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の排水設備の平面図, 立面図, 断面図, 構造図
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「目的」欄には、当該排出行為の目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- (3) 「行為地」欄には、市郡区町村, 大字, 小字, 地番(地先)等を記入すること。なお、指定湖沼又は湿原名も併せて記入すること。
- (4) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (5) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「汚水等の種類及び原因」欄には、厨房からの雑排水, ○○製造による工場排水等, 汚水等の排出の原因となる行為及び汚水等の種類を詳細に記入すること。
- (7) 「排出の時期及び量」欄には、1日当たりの排出量及びその年間における季節的変化を記入すること。
- (8) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第18号（第12条関係）

特別地域内広告物の設置等許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
広告物等の種類			
施 行 方 法	独立して設置 する場合の 敷地面積		
	広告物を掲出 又は表示する 工作物の種類 及びその箇所		
	規模及び構造		
	主 要 材 料		
	色 彩		
	表示の内容		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第18号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 立面図, 断面図, 構造図及び意匠配色図 (立面図に彩色したものでも可)
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を, 「 〃」の箇所には, 「広告物の設置の許可」「広告の工作物への表示の許可」等, 許可を受けようとする行為の種別を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番 (地先) 等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には, 申請に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所」欄には, 店舗の屋根, 倉庫の壁面等, 当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と, 掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては, その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第19号（第12条関係）

特別地域内物の集積（貯蔵）許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号		() —	

県立自然公園の特別地域内における物の集積（貯蔵）の許可を受けたのいで、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
集積（貯蔵）物 の 種 類			
施 行 方 法	集積（貯蔵） 方 法		
	土地使用面積 及び集積（貯蔵）する高さ		
	関連行為の 概 要		
	集積（貯蔵） 設 備		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第19号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 物の集積(貯蔵)に使用する土地と敷地境界及び道路等との位置関係等, 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 立面図
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお, 不要の文字は抹消すること。
- (2) 「目的」欄には, 物を集積(貯蔵)する目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- (3) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番(地先)等を記入すること。
- (4) 「地目」欄には, 申請に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (5) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「集積(貯蔵)物の種類」欄には, 土石, 再生資源, 再生部品等の別及び具体的な物の種類を記入すること。
- (7) 「集積(貯蔵)方法」欄には, 集積(貯蔵)の方法を具体的に記入すること。なお, 詳細は添付図面に表示すること。
- (8) 「土地使用面積及び集積(貯蔵)する高さ」欄の「集積(貯蔵)する高さ」については, 集積(貯蔵)する物の占める空間の水平投影面上における当該物の最高点と最低地盤との差を記入すること。なお, 土地使用面積及び高さを添付図面に表示すること。
- (9) 「関連行為の概要」欄には, 支障木の伐採, 転石の除去等, 申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (10) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。
 - ア 集積(貯蔵)物の撤去と跡地の整理に関する計画
 - イ 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況
 - ウ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み
 - エ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては, その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第20号（第12条関係）

特別地域内水面の埋立（干拓）許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における水面の埋立て（干拓）の許可を受けた
いので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定
により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	埋立（干拓） 面 積		
	工事の方法		
	関連行為の 概 要		
	埋立（干拓） 後の取扱い		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第20号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「工事の方法」欄には、工事計画(時期、工種等)を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事中仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「埋立(干拓)後の取扱い」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第21号（第12条関係）

特別地域内土地の形状変更許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名	[法人にあつては、名称] [及び代表者の氏名]	印	
	電 話 番 号		()	—

県立自然公園の特別地域内における土地の形状変更の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	土地の形状を 変更する面積		
	工事の方法		
	変 更 後 の 土 地 の 形 状		
	関 連 行 為 の 概 要		
	変 更 後 の 取 扱 い		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第21号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には, 申請に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には, 支障木の伐採, 支障となる動植物の除去, 工事中仮工作物の設置等, 申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「変更後の取扱い」欄には, 土地の形状変更後の用途, 風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては, その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第22号（第12条関係）

特別地域内高山植物等の採取（損傷）許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号		() ー	

県立自然公園の特別地域内における高山植物等の採取（損傷）の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的				
行 為 地			地目	
行 為 地 及 び その付近の状況				
採 取（損 傷）物 の 種 類				
施 行 方 法	採 取（損 傷） 物 の 数 量			
	採 取（損 傷） 方 法			
	関 連 行 為 の 概 要			
予 定 日	着 手	許可の日から 日以内		
	完 了	年 月 日		
備 考				

(備考) (様式第22号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合、時期及び場所等の詳細を記入すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等
 - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名及び住所

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第23号 (第12条関係)

特別地域内木竹以外の植物の植栽 (播種) 許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者

住 所			
氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における木竹以外の植物の植栽 (播種) の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
植栽 (播種) する 植 物 の 種 類			
施 行 方 法	植栽 (播種) 面 積		
	植栽 (播種) 数 量		
	植栽 (播種) 方 法		
	管 理 方 法		
	関 連 行 為 の 概 要		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第23号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「植栽（播種）する植物の種類」欄には、植栽又は播種する植物の種類（変種である場合は、変種レベルまで）を記入すること。
- (6) 「管理方法」欄には、植栽又は播種する植物種が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。
- (7) 「関連行為の概要」欄には、特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する場合、場所等の詳細を記入すること。
- (8) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第24号（第12条関係）

特別地域内動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	() —		

県立自然公園の特別地域内における動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
動 物 （ 卵 ） の 種 類			
施 行 方 法	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） 物の数量		
	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） の 方 法		
	関連行為の 概 要		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第24号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、特別地域内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等
 - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名及び住所

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第25号 (第12条関係)

特別地域内動物の放出 (家畜の放牧) 許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 〔及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における動物の放出 (家畜の放牧) の許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
動物 (家畜) の種類			
施 行 方 法	動物 (家畜) の 数量 (頭数)		
	管 理 方 法		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第25号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「動物（家畜）の種類」欄には、放出する動物（家畜）の種類（亜種である場合は、亜種レベルまで）を記入すること。
- (6) 「管理方法」欄には、放出する動物（家畜）が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあつては、放牧面積、放牧施設、放牧時期を記入すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第26号（第12条関係）

特別地域内工作物等の色彩変更許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における の色彩変更の許可を受けた
 いので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定
 により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	色彩を変更 する工作物		
	色彩を変更 する箇所		
	現在の色彩		
	変更後の色彩		
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第26号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の立面図, 意匠配色図 (立面図に彩色したものでも可)
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を、「 の色彩変更」の箇所には「屋根の色彩の変更」, 「壁面の色彩変更」等色彩を変更する工作物の箇所を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番 (地先) 等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には, 申請に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては, その旨, 許可処分の日付, 番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第27号（第12条関係）

特別地域内指定区域内への立入許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内の知事が指定する区域内への立入りの許可を受けたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により、次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
立ち入る者の人数 及び氏名並びに期間			
立ち入る経路 又は範囲			
立ち入る方法			
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第27号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「立ち入る者の人数及び氏名並びに期間」欄には、申請者を含めた人数、全員の氏名及び立ち入り期間を記入すること。
- (6) 「立ち入る方法」欄には、1日2回通行する、特定の場所に留まって調査を行う等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第28号（第12条関係）

特別地域内車馬（動力船・航空機）の使用（着陸）許可申請書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

申請者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内における車馬の使用（動力船の使用，航空機の着陸）の許可を受けたいので，岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項の規定により，次のとおり申請します。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
車馬（動力船，航空機）の種類及び数			
使用（着陸）範囲 及 び 面 積			
使用（着陸）方法			
予 定 日	着 手	許可の日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第28号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 申請文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、申請に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「使用（着陸）方法」欄には、自動車を時速50キロメートルで1日2回1周させる等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付、番号及び付された条件並びに当該許可を受けた行為を変更する理由等

3 申請書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 申請書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第29号（第13条関係）

特別地域内行為着手済届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	() —		

県立自然公園の特別地域内において、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項第 号に掲げる行為が規制されることとなつた時において既に当該行為に着手していたので、同条第5項の規定により、次のとおり届け出ます。

（注） 記載事項及び添付書類については、それぞれの行為について、様式第12号から様式第28号までに準ずること。ただし、「行為地及びその付近の状況」欄及び「予定日」のうち「着手」欄については、記載を要しない。

(備考) (様式第29号)

1 届出文の「 県立自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。また、「第 号」の箇所には、当該着手済行為に対応する岡山県立自然公園条例第19条第3項に掲げる号番号のいずれかを記入すること。

2 届出書の用紙の大きさ等

(1) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第30号（第13条関係）

特別地域内非常災害応急措置届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の特別地域内において、非常災害のために必要な応急措置として、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第19条第3項第 号に掲げる行為をしたので、同条第6項の規定により、次のとおり届け出ます。

（注） 記載事項については、それぞれの行為について、様式第12号から様式第28号までに準ずること。ただし、「行為地及びその付近の状況」欄及び「予定日」のうち「着手」欄については、記載を要しない。

(備考) (様式第30号)

- 1 届出文の「 県立自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。また、「第 号」の箇所には、当該応急措置行為に対応する岡山県立自然公園条例第19条第3項に掲げる号番号のいずれかを記入すること。
- 2 行為地を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図を添付すること。
- 3 届出書の用紙の大きさ等
 - (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第31号（第16条関係）

普通地域内工作物の新（改・増）築届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の普通地域内において工作物の新築（改築，増築）をしたいので，岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第21条第1項の規定により，次のとおり届け出ます。

目 的				
行 為 地			地目	
行 為 地 及 び その付近の状況				
工 作 物 の 種 類				
施 行 方 法	敷 地 面 積			
	規 模			
	構 造			
	主 要 材 料			
	外部の仕上げ 及び色彩			
	関連行為の 概 要			
施 行 後 の 周 辺 の 取 扱 い				
予 定 日	着 手	届出書受理日から 日以内		
	完 了	年 月 日		
備 考				

(備考) (様式第31号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 立面図, 断面図, 構造図及び意匠配色図 (立面図に彩色したものでも可)
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「目的」欄には、当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- (3) 「行為地」欄には、市郡区町村, 大字, 小字, 地番 (地先) 等を記入すること。
- (4) 「地目」欄には、届出に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (5) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採, 支障となる動植物の除去, 敷地造成, 残土処理, 工事中仮工作物の設置等, 届出行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「施行後の周辺の取扱い」欄には、跡地の整理, 修景のための植栽等, 風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「備考」欄には次の事項を記載すること。

ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては、その旨, 届出書受理の日付, 番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第32号（第16条関係）

普通地域内水位（水量）に増減を及ぼす行為届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所		
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印
	電 話 番 号	()	—

県立自然公園の普通地域内において水位（水量）に増減を及ぼす行為をしたいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第21条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	水位(水量)の 増減の及ぶ範囲		
	水位(水量)の 増減の原因とな る行為・設備等		
	水位(水量)の 増減の内容		
予 定 日	着 手	届出書受理日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第32号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、届出に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等、周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位（水量）（一定の期間ごとに水位（水量）が異なる場合には、その期間別の水位（水量））を記入すること。また、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「水位（水量）の増減の内容」欄には、届出行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化を記入すること。また、一定の期間ごとに水位（水量）の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては、その旨、届出書受理の日付、番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第33号 (第16条関係)

普通地域内広告物の設置等届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の普通地域内において をしたいので、岡山
 県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第21条第1項の規定により、次の
 とおり届け出ます。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
広 告 物 等 の 種 類			
施 行 方 法	独立して設置 する場合の 敷地面積		
	広告物を掲出 又は表示する 工作物の種類 及びその箇所		
法	規模及び構造		
	主 要 材 料		
	色 彩		
	表 示 の 内 容		
予 定 日	着 手	届出書受理日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第33号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 立面図, 断面図, 構造図及び意匠配色図 (立面図に彩色したもので可)
- (4) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を, 「 をしたいので」の空欄の箇所には, 「広告物の設置」, 「広告の工作物への表示」等, 届出をしようとする行為の種別を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番 (地先) 等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には, 届出に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所」欄には, 店舗の屋根, 倉庫の壁面等, 当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と, 掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては, その旨, 届出書受理の日付, 番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。

様式第34号 (第16条関係)

普通地域内水面の埋立 (干拓) 届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の普通地域内において水面の埋立て (干拓) をしたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第21条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	埋立 (干拓) 面 積		
	工事の方法		
	関連行為の 概 要		
	埋立 (干拓) 後 の 取 扱 い		
予 定 日	着 手	届出書受理日から 日以内	
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第34号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村, 大字, 小字, 地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、届出に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「工事の方法」欄には、工事計画(時期, 工種等)を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去, 工事中仮工作物の設置等, 届出行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「埋立(干拓)後の取扱い」欄には、埋立後の用途, 風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - イ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては、その旨, 届出書受理の日付, 番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第35号 (第16条関係)

普通地域内鉱物の掘採 (土石の採取) 届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者

住 所			
氏 名 〔法人にあつては、名称 及び代表者の氏名〕		印	
電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の普通地域内において鉱物の掘採 (土石の採取) をしたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第21条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
鉱物 (土石) の 種 類			
施 行 方 法	掘採 (採取) 方 法		
	掘採 (採取) 量		
	掘採 (採取) 設 備		
	土地の形状を 変更する面積		
	掘採 (採取) 後 の土地の形状		
	関 連 行 為 の 概 要		
	掘採 (採取) 跡地の取扱い		
予 定 日	着 手	届出書受理日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第35号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、届出に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「掘採(採取)方法」欄には、露天掘、坑道掘(横坑、たて坑、斜坑)等の別を記入すること。
- (6) 「掘採(採取)量」欄には、容積(立方メートル)及び重量(トン)により掘採(採取)量を記入すること。
- (7) 「掘採(採取)後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採(採取)後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、届出行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (9) 「掘採(採取)跡地の取扱い」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (10) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要

ウ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

エ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては、その旨、届出書受理の日付、番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。

様式第36号（第16条関係）

普通地域内土地の形状変更届出書

年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者	住 所			
	氏 名 〔法人にあつては、名称〕 及び代表者の氏名		印	
	電 話 番 号	()	—	

県立自然公園の普通地域内において土地の形状を変更したいので、岡山県立自然公園条例（昭和48年岡山県条例第34号）第21条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

目 的			
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
施 行 方 法	土地の形状を 変更する面積		
	工事の方法		
	変 更 後 の 土 地 の 形 状		
	関 連 行 為 の 概 要		
	変 更 後 の 取 扱 い		
予 定 日	着 手	届出書受理日から	日以内
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第36号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。
- (2) 「行為地」欄には, 市郡区町村, 大字, 小字, 地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には, 届出に係る行為に必要な土地について, 不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には, 地形, 植生等, 周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には, 支障木の伐採, 支障となる動植物の除去, 工事中仮工作物の設置等, 届出行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (6) 「変更後の取扱い」欄には, 土地の形状変更後の用途, 風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお, 詳細については添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には, 次の事項を記入すること。

ア 他の法令の規定により, 当該行為が行政庁の許可, 認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは, その手続の進捗状況

イ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は, 土地所有者の諾否又はその見込み

ウ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては, その旨, 届出書受理の日付, 番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは, 図面等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は, 記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し, 2枚以上にわたってもよい。